

## 第3期中期計画の数値目標

平成27年3月9日  
地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

## 1 数値目標の考え方

- (1) 第1期、第2期中期計画の実績を意識し、内容の充実を図る。  
(2) 設定項目は、センター業務活動の活性化を促し、ミッションの達成を目指す項目とする。  
(3) 数値目標

		第3期 数値目標	第2期 数値目標(実績)	第1期 数値目標(実績)
1	企業訪問(延社)	<b>2,500</b> 他機関連携による企業要望や課題把握、新たな企業利用の掘起し	2,000 (2,874)	2,000 (3,111)
2	技術移転(件)	<b>40</b> 研究開発、技術支援・技術移転により企業利益への貢献	11 *(39)	10 (32)
3	知的財産権の出願(件)	<b>16</b> 知的財産権の広報周知、効果的な利活用の促進	10 (14)	9 (22)
4	外部資金の獲得(件)	<b>28</b> 受託研究・共同研究等の運営費交付金以外の収入確保	9 (27)	8 (28)
5	技術講習会(回)	— 内容を見直しながら質的向上を図り、受講者満足度の向上、フォローアップ	22 (88)	20 (89)
6	資料提供(件)	— 取材や記事掲載数の増	80 (151)	70 (186)
7	人材育成(人)	— 内容を見直しながら質的向上を図り、受講者満足度の向上、フォローアップ	— ・組込 40 *(80) ・次世代 40 *(77) ・デザイン 40 *(168)	・液晶 40 (44) ・組込 40 (98) ・次世代 40 (130) ・戦略商品 40 (111)
8	技術相談(件)	— 件数及び内容と成果の分析	— *(29,369)	26,000 (39,153)
9	機器利用(時間)	— 件数及び時間数と成果の分析	— *(77,836)	52,000 (133,043)

注1) 第2期は平成23年4月～26年12月末までの集計値、\*は平成23～25年度の実績値合計

注2) 液晶:「ディスプレイ関連産業製造中核人材育成事業」、組込:「組込システム開発人材育成事業」、次世代:「次世代ものづくり人材育成事業」、戦略商品:「戦略的商品開発支援事業」、デザイン:「デザイン力強化人材養成事業」

## 2 実績の見える化

企業への技術移転後の状況、事例整理、技術支援のフォロー状況を記載することなどにより、数値の達成のみでなく、支援結果の表現工夫により、分かりやすい報告を行う。